

龍谷大学大学院理工学研究科環境ソリューション工学専攻 修士論文公聴会

【開催日】 2015 年 2 月 23 日(月曜日)

【場所】 龍谷大学瀬田学舎 7 号館講義室 2

【プログラム】

開始時刻	座長	発表者	題目	審査員	
9:20	開会挨拶: Lei専攻主任			主査	副査
9:30	山中	小林 正典	PFOSの凝集分離における凝集助剤の効果	岸本	笠
9:55		大橋 崇敬	家庭浄化槽における中空糸膜を用いた膜処理実験に関する研究	笠	浅野
10:20		三原 幸恵	滋賀県瀬田丘陵における微小粒子状物質PM _{2.5} の高濃度解析	市川	越川
10:45	休憩15分間				
11:00	浅野	向井 駿介	都市と森のキャノピー層内の大気拡散現象の評価	市川	岸本
11:25		山本 純也	Evaluation of CH ₄ recovery potential for microalgal biomass production in treated wastewater.	岸本	越川
11:50		大内 真	ガルバニック腐食作用を利用したリン酸除去に関する基礎的研究	笠	越川
12:15	開会挨拶: 岸本専攻副主任				

【注意事項】

◆環境ソリューション工学特別研究の単位認定を求める者は、公聴会全日程を通じて出席しなければならない。

◆口演時間は15分、質疑応答時間は5分（計20分）とする。目安として、発表13分経過時に一鈴、15分経過時に二鈴、20分経過時に三鈴の合図をする。時間超過の場合は発表打ち切りもありうる。

◆発表者はWindows版Microsoft Powerpoint 2007の映写機能を使用出来る。ただし、当日9:00～9:20に、発表会場の据置PC内にファイルをコピーすること。保存形式、ファイル名には自己責任で注意を払うこと。PC類の不具合等に備え、OHCでの発表も可能なように備えること。

◆スライド、OHPなどの他の映写機器の使用が不可欠な場合は、2日前までに指導教員に申し出ること。

◆専攻教員が選んだ優れた発表には、ベストプレゼンテーション賞が授与される。この受賞について、受賞者名の公表を望まない者は、事前に指導教員に申し出ること。